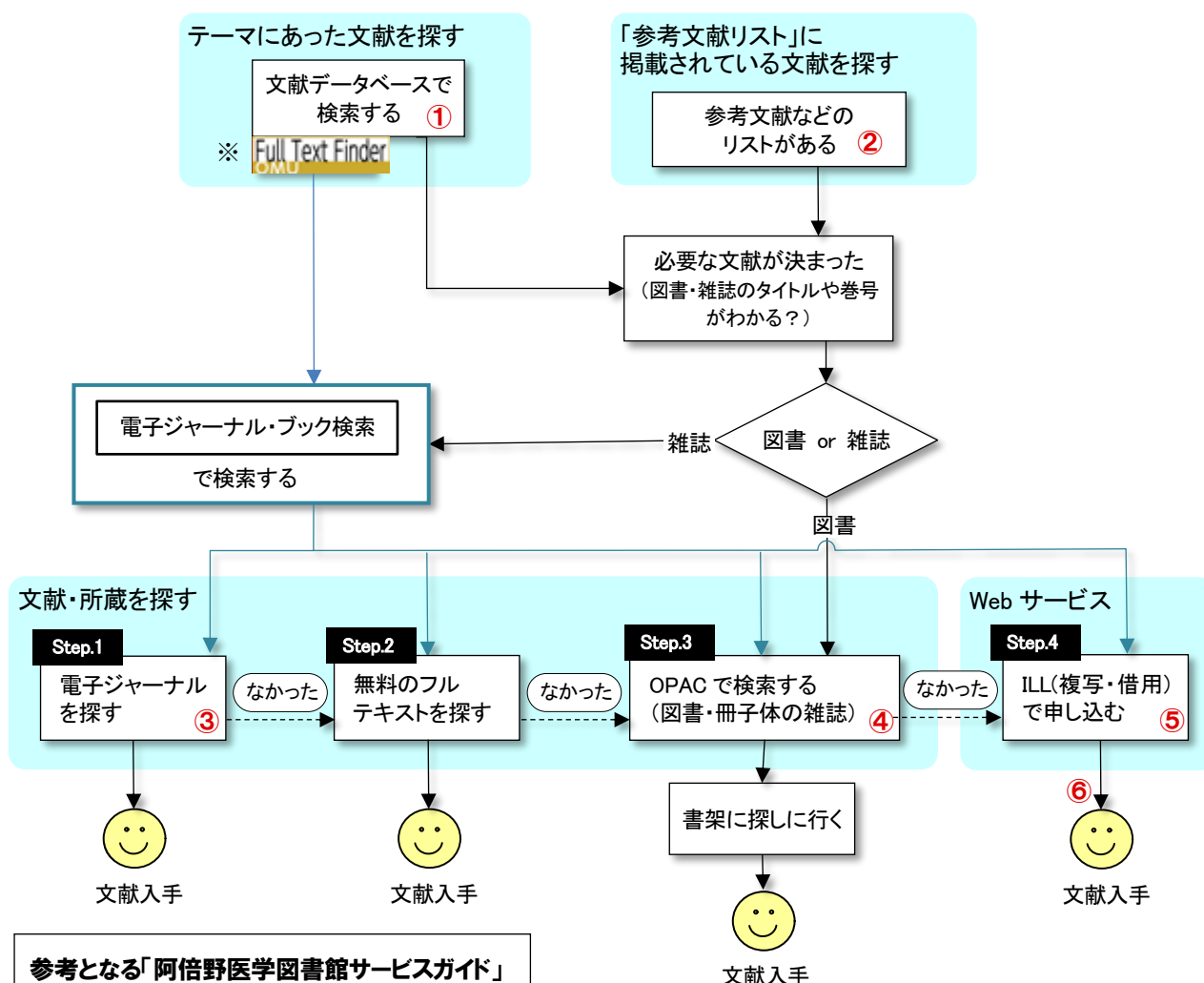


# 文献の探し方 (参考文献の見方・書き方)

- ◆ 研究および臨床の場合において、文献を読むことは必要不可欠です。一方、学术论文の数は、爆発的に増え続けています。この膨大な文献の中から、必要な文献を効率的に収集するには、スキルを身につける必要があります。このサービスガイドは、効率的な文献入手のために参考になる情報を載せています。

1. 文献入手までの流れ
2. 参考文献の見方
3. 参考文献の書き方
4. 引用・参考文献のスタイル
5. リンクリゾルバ+電子ジャーナル・ブック検索とは

## 1. 文献入手までの流れ



### 参考となる「阿倍野医学図書館サービスガイド」

- ① データベースガイド  
医中誌 Web 簡単マニュアル  
PubMed 簡単マニュアル
- ② 文献の探し方
- ③ 電子リソースガイド
- ④ OPAC
- ⑤ 相互利用サービス
- ⑥ Web サービス

## 2. 参考文献の見方

学術論文の最後には、その論文に引用したり、参考にした文献のリストが記載されています。参考文献リストは、その論文に関連した内容のものになりますので、文献収集に役立ちますが、その見方が分からないとその資料を入手することができません。

参考文献の記載方法はさまざまですが、1例をご紹介します。

### 1. 図書全体の場合

#### 1-1. 和書

**井上雄一, 岡島義編. 不眠の科学. 東京: 朝倉書店, 2012.**

①編著者名 ②書名 ③出版地 ④出版社 ⑤出版年

#### 1-2. 洋書

**Kohatsu Wendy. Complementary and alternative medicine secrets.  
Philadelphia (PA): Hanley & Belfus, 2002.**

①著者名 ②書名 ③出版地 ④出版社 ⑤出版年

### 2. 雑誌の論文の場合

#### 2-1. 和雑誌

**堀田欣一, 小山恒男, 宮田佳典ほか. 上部消化管の出血性疾患. 胃と腸 2005; 40: 2499-506.**

①論文の著者名 ②論題 ③（論文を掲載している）雑誌名 ④出版年 ⑤巻（号） ⑥ページ

#### 2-2. 洋雑誌

**Adams TD, Gress RE, Smith SC, et al. Long-term mortality after gastric bypass surgery.  
N Eng J Med 2007; 357 (8): 753-61.**

①論文の著者名 ②論題 ③（論文を掲載している）雑誌名（省略形） ④出版年 ⑤巻（号）  
⑥ページ

### 3. 図書の一部の場合

**満田年宏, 横浜市立大学附属病院での取り組み. 木村哲編. わが病院の感染対策. 大阪:  
医薬ジャーナル社, 2006. pp.110-5.**

①論文の著者名 ②論題 ③（論文を掲載している図書の）著者名（編者名） ④書名  
⑤出版地 ⑥出版社 ⑦出版年 ⑧ページ

### 3. 参考文献の書き方

論文やレポートを書く際は、引用や参考にした文献のリストを記載しなければなりません。記載方法は、それぞれの雑誌で定められていますが、1例をご紹介します。

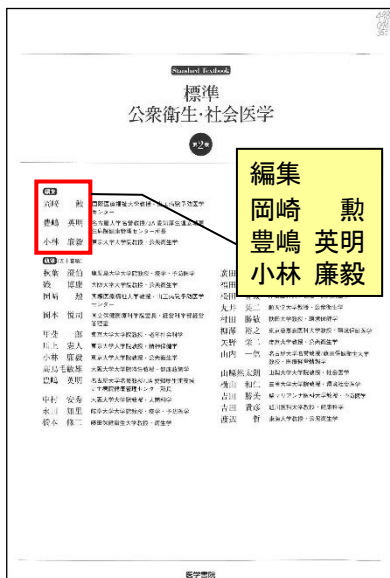
(例題は、『科学技術情報流通技術基準 (SIST) 02 - 参考文献の書き方』に従って記載)

#### 1. 図書全体の場合

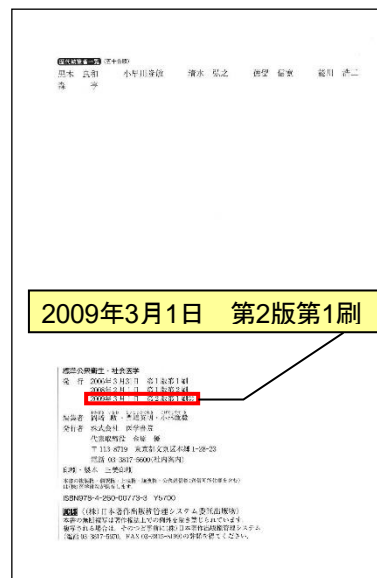
<表紙>



<標題紙>

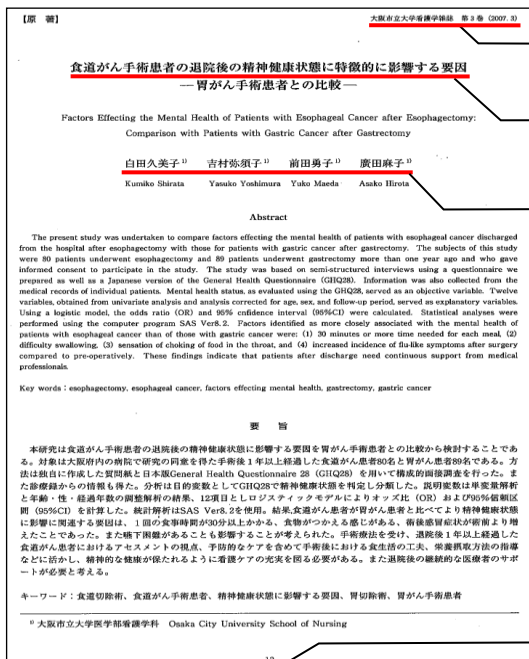


<奥付>



岡崎勲, 豊嶋英明, 小林廉毅編. 標準公衆衛生・社会医学. 2版, 医学書院, 2009, 423p.

#### 2. 雑誌の論文の場合



大阪市立大学看護学雑誌 第3巻(2007.3)

食道がん手術患者の退院後の精神健康状態に特徴的に影響する要因

白田久美子 吉村弥須子 前田勇子 廣田麻子

13~23ページ



白田久美子ほか. 食道がん手術患者の退院後の精神健康状態に特徴的に影響する要因. 大阪市立大学看護学雑誌. 2007, vol.3, p.13-23.

## 4. 引用・参考文献のスタイル（書式）

引用・参考文献の記載方法は様々です。論文を雑誌に投稿する場合は、それぞれの雑誌で定められた投稿規程に従って記述してください。

### A. 基準となる規程

- ▶ “Recommendations for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly Work in Medical Journals”

医学雑誌編集者国際委員会（ICMJE）が制定した、“ICMJE Recommendations”と呼ばれる統一規程。多くの医学雑誌の投稿規程のもととなっている。別名「バンクーバースタイル」。

<https://www.icmje.org/recommendations/>

### B. 洋雑誌投稿規程のリンク集

- ▶ “Instructions to Authors in the Health Sciences”

Mulford Health Science Library(University of Toledo)作成のリンク集で、6,000誌以上の医学系洋雑誌の投稿規程がABC順に提供されています。

<https://mulford.utoledo.edu/instr/>

## 5. リンクリゾルバ+ 電子ジャーナル・ブック検索 とは

リンクリゾルバとは、電子ジャーナル、データベース、OPAC などリンク先のアクセス情報を集中的に管理し、利用者にとって最適な資料へのナビゲートを実現するシステムです。

また、データベース検索結果に表示される **Full Text Finder** から本学で利用できる電子ジャーナル・ブックへのナビゲート機能も併せ持っています。

### 文献データベース検索結果

このスクリーンショットは、MedlinePlusの検索結果を示しています。検索された論文は「Serum n-3 and n-6 polyunsaturated fatty acid profile as an independent predictor of cardiovascular events in hemodialysis patients」です。著者はTsunehiko Shoji, Ryusuke Kikuya, Tomohiko Hayashi, Yoshitomo Tsujimoto, Mika Taniuchi, Hirotaka Shimizu, Kazuhiko Mori, Shinya Fukumoto, Hidaki Takahashi, Atsushi Shoji, Tsutomu Takata, Masahito Imoto, Yoshiko Nishizawa, Masaki Nabaです。論文はAmerican Journal of Kidney Diseasesに掲載されています。Full Text Finderのボタンが赤枠で囲まれています。

### 電子ジャーナル・ブック検索

このスクリーンショットは、「電子ジャーナル・ブック検索」の検索画面を示しています。検索キーワードの入力欄と、検索結果の表示オプション（タイトル、著者、発行年など）が選択されています。検索結果の一覧が表示されており、各項目に「Full Text Finder」のボタンが付いています。

### 電子ジャーナル本文

このスクリーンショットは、「電子ジャーナル本文」の表示画面を示しています。検索された論文のフルテキストが表示されており、PDFダウンロードのリンクも提供されています。

### ナビゲート画面

このスクリーンショットは、「ナビゲート画面」を示しています。ここでは、検索された論文のフルテキストを見つけるための手順が示されています。手順は以下の通りです：

- STEP1. フルテキストを見る
- STEP2. 資料のフルテキストを探す
- STEP3. 電子ブックを探す
- STEP4. 全文を取り寄せる（フルテキストが見られない場合）
- OTHER STEP: 関連情報

各ステップには具体的な操作手順が記載されています。

### OPAC 所蔵資料検索結果

このスクリーンショットは、「OPAC 所蔵資料検索結果」の表示画面を示しています。検索された資料のタイトル、著者、発行年などの情報が表示されています。また、資料の所蔵状況や利用状況も確認できます。

### 文献取り寄せ依頼

このスクリーンショットは、「文献取り寄せ依頼」のフォームを示しています。ここでは、検索された論文のフルテキストが利用できない場合に、図書館から取り寄せるための依頼書を作成できます。

### 関連情報